

大和高田市地域公共交通活性化協議会 会議録

①会議名	第5回大和高田市地域公共交通活性化協議会
②開催日時	平成24年8月31日(金) 14:00～
③開催場所	大和高田市役所4階 合同委員会室
④議題	(報告事項および協議事項) (1) 検討経緯と本年度調査の位置づけについて (2) 公共交通の再編に向けた検討について (3) 平成24年度の事業内容について (4) その他
⑤出席委員	別紙
⑥事務局	市民部まちづくり振興室自治振興課 仲田課長、下村課長補佐

協議経過および協議内容	
(市民部長)	<p>お集まりの皆様におかれましては、遠い所まで、厚く御礼申し上げます。本日は5回目です。前回の協議会でルート案を3案提示しましたが、詰め切れなかったことから、今回は事務局から説明いただき、承認を得たいと思います。新しく国の補助事業という形で今回の事業を申請させて頂いたところ、補助金を頂ける決定となったことを説明させていただいて、24年度の事業計画を出ささせていただきたいと思いますので、ご協議よろしくお願い致します。</p> <p>まず初めに、協議会会長の副市長の松田よりご挨拶申し上げます。</p>
(副市長)	<p>皆さん本日は大変お忙しいところ、ご出席をいただき、本当にありがとうございます。第5回目の協議会ということで、事務局から話がありましたように、きぼう号のルート案のさらなる検討、すなわち本日の議題にありますように、当市の公共交通の再編に向けた、ご検討を致すところとなります。また、それに伴い、前回までに新しい課題を提示して頂いているので、広く本市のきぼう号を取り巻く、公共交通機関とのネットワークを念頭にして、そういう課題への対応等について、これからご協議、ご協力をよろしくお願い申し上げます。以上です。よろしくお願い致します。</p>
(事務局)	<p>※委員紹介、資料の確認</p>
(市民部長)	<p>議事を進めさせて頂きます、市民部の伊東でございます。よろしくお願い致します。</p>
(事務局)	<p>※資料の説明</p>

協議経過および協議内容

<p>(市民部長)</p>	<p>事務局から説明がございました、議事(1)と(2)について、何かご意見ございませんか。</p>
<p>(委員)</p>	<p>県の地域デザイン推進課です。 3ページの中心部コース。前回、中心部コースの中に、特によく使われる公共機関ということで、市役所と市立病院を加えるということで、今回入れて頂いたと思うが、あと、さくら荘は特に利用者が多いので、さくら荘も中心部コースに取り入れることを検討するような話題が、前回まであったと思うが、今回さくら荘が中心部コースに入っていない理由はあるのでしょうか。</p>
<p>(事務局)</p>	<p>現実問題でルートの方を考えた中で、さくら荘を中心部に入れてルートの再編をすることは無理という結論が出ました。まずは、市役所と市立病院という形で、可能である、実現しそうな形のルートという形で出させていただいた。</p>
<p>(市民部長)</p>	<p>他にございませんか。</p>
<p>(委員)</p>	<p>県の道路交通環境課の竹林です。 例えばこのさくら荘コース、時計回りだとすれば、例えば尺土駅の方から、さくら荘で用事を終えられて尺土駅へ帰るとき、1台のバスがぐるぐる回っているなら、さほど問題はないですが、前回お示しいただいた案ですと、決して、4台のバスが4ルートぐるぐる回っているわけではなくて、2台ほどのバスが各コースを兼ねて引き継いでいく形で回っていく、ということもございますので、特にさくら荘のご利用が多いという説明も聞いているので、現実的に配車計画やダイヤ計画のサービス水準を含めて、前回のようなご説明がないと、なかなか分かりにくい感じがします。例えばさくら荘が、ある程度皆様のご利用が多いということであれば、確かに中心部に含めるのは、絵だけを見ると、なかなか難しいとは思いますが、そういった車が実際どんな基準で、どんなダイヤで回っていくのか、ということも含めてご検討がないと、なかなか分かりにくいのかな、というのが1点です。 もう1つは全然違うお話ですが、乗継拠点が確かに一定のご利用が見込まれるような所を設定されていくのは1つの考え方として、間違いないと思う。参考までに、例えば郵便局をバスの待ち合いとして使ってもらえないか、というお話を郵政省からいただいている事案がある。利用者からしても、もちろん市役所や病院の待ち合いと</p>

協議経過および協議内容

	<p>か、安全面・管理面から言うと安心なスペースとは思いますが、例えば商業施設、スーパーやコンビニを待ち合いに兼ねてもらえると、待っている間に買物ができたり、立ち読みができたり、例えばコンビニの中に時刻表が貼ってあったり、いちばん良いのはバスが近づいてきたら表示が出るのがいちばん良いが、それは大変な話になる。本来は利用者からすると待ち合い環境や待ち合いしやすい、したくなるようなところというのが、いろいろあると思う。また商業施設にとってもメリットがないわけではない。何か近くでそういう施設があれば、積極的に使っていくとか、そんな調整があってもおもしろいと思う。</p>
(事務局)	<p>ありがとうございます。1点目については申し訳ないが、今回は具体的な形でお示しできなかったのが反省しております。次回、バスの路線計画の策定という形で、打ち合わせをさせて頂いて、次回には必ずそういう形で示させていただいていただきたいと思えます。</p> <p>2点目につきましては、待ち合い環境につきましては、次にお示しさせて頂く、国の補助になっているバリアフリー促進事業の乗り継ぎの拠点の中で、いろいろと提供できる、待ち合いの空間に検討していく策定の中で進めていこうという形で、バリア解消の主にそういう面では待ち合い空間で、その中の情報提供という形で、おっしゃられたように掲示板もあるし、今発進しましたというご案内ができて、今後はそういう形の整備ができるまでのアンケートという形で、今回やらせていただこうと。後ほど説明させていただきますが、よろしくをお願いします。</p>
(委員)	<p>先ほどの、さくら荘関係で、組み込むのは難しいという話ですが、利用者が多いというのが気になるところで、先ほど道路交通環境課から指摘があったが、具体のダイヤがないとなかなか分かりづらいが、例えば、南部のほうから来られた方が、さくら荘に行きたいときに、中心部で乗り継ぎをしてさくら荘、という形になってしまうのか。さくら荘には乗り継ぎなしで行けるのが望ましいと思う。</p> <p>例えば3ページで、「中心部コース 4.5km/周、約 20分」とあるが、1・2・3・4と来て、4からさくら荘のほうに行って、転回して戻ってきて5に経由すると、時間がかかり延びてしまうから、検討した結果外れたということでしょうか。</p> <p>今(1)(2)の関係なので控えているが、8ページで乗継拠点にさくら荘が入れられているので、そういう意味では中心部の中にさくら荘を入れられると、乗継拠点として活用が望ましいのかなと思っているのですが、いかがでしょうか。</p>

協議経過および協議内容	
(事務局)	確かに、さくら荘のアンケート結果で、乗り継ぎなしで行きたいという意見もありました。中心部という形で、情報面の提供ということで、さくら荘を訪れる方も多いので、その中には入れていきたい。ただ中心部という考え方は、今現在していない。実際のダイヤを設定した中で検討を進めていきたい。
(市民部長)	他にご意見ございませんか。 なければ、今のご意見も参考にさせて頂きながら、また次回検討していきたいと思っておりますので、よろしくお願い致します。 それでは(3)平成 24 年度の事業内容について、事務局から説明をお願いします。
(事務局)	※資料の説明
(市民部長)	議事(3)について、何かご意見ございませんか。
(委員)	調査の件で、初めにご説明をいただいた、系統変更をされてから調査をされるのか、系統変更前に調査をされるのか。僕は変更前に調査をされると理解しているが、その場合に、調査対象がバス停・駅・施設の利用者という形になっているが、実際に系統変更をして使われた方でないと、どういう調査をされるのか分からないが、実際のバリアがあるとかないとか、使いにくいとか、そういう話は分かりにくいのでは。その辺をどうお考えなのか、お聞かせ頂きたい。
(事務局)	内容について、株式会社トーニチコンサルタントから説明します。
(事務局)	検討する前の段階での調査と思っている。各施設は現況の公共交通ネットワークで駅の施設やバス停施設について、今の時点で利用者にどう思われているのか調査をしてから、ネットワークを組み直すと考えております。
(委員)	今、利用されている利用者の動線がありますよね。その動線が、今後の系統で真ん中を中心に乗り換えと変えた場合、大きく変わったりしないのですか。系統の変更案を想定した調査をしないと、今の利用客の動線で調査をした調査結果が、正しいのかどうかを加味しないといけないのではと思っています。
(事務局)	資料 2 ページや 3 ページにあるような、分割案を想定して、調査票を設計や調査対象を考えていきたい。ただ、今のきぼう号が一周ぐるっと、市の外部を周回するような動きになっていますが、それを

協議経過および協議内容

	<p>分割するような動き、運行計画を分けるということなので、特段、不便になるかは、今後、検討していくが、基本的には分割案のルートを視野に入れながらの調査の設計をさせていただきたいと考えています。</p>
(事務局)	<p>業者からの説明について、も言っていて、うちも当然同じ考えです。こういう形のルート案をお示しして、承認を頂いたルート案の中で、今後の調査に反映していきたいのでよろしく願います。</p>
(委員)	<p>今の質問は非常に大事な質問でしたが、関連して、バスを利用されている方に、そういう質問をされるのか。もちろん、今ご利用されている方が、こういったところに不自由を感じていて、それをどう改善していくのか、というのは非常に大事な視点だと思います。</p> <p>一方で、まず何を考えなければならないかという、もちろん今の利用者の方の利用環境の改善もあるが、今ご利用いただけていない方、例えば病院で、本来はバス路線にお住まいけど、マイカーで行かれる。そういった方々がなぜマイカーで行ってしまうのか、というのも1つ大きなポイントである。</p> <p>今ご利用の方の利用環境を改善するのはもちろんですが、今ご利用いただけていない方、何かハードルがあって、ご利用いただけないという事情をきっちり聞き取って、そこを改善していく努力が必要だと思います。ですので、ご利用の方の意見は貴重なご意見ですが、例えば病院で、車で来られている方を中心にサンプル的にお話を聞くとか、そういうこともやってみてはどうでしょうか。</p> <p>もう1つ。重々ご承知の上でのお話と思いますが、本来バリアフリーの取り組みというのは、市がエリアで基本構想を策定して、面的に進めていく、市だけでなく、道路管理者においては国や県、あるいは交通事業者、皆で面的にやっていくことで、バリアフリーが繋がっていくという考え方があると思います。</p> <p>それでは今の計画案自体が動けなくなってしまうので、将来的に、そういったことも視野に進めていかれると、利用者からすれば、バスはいいけど、どの施設に行ったとか、県道になったとき突然段差があるよとか、そういったことにもなりかねないので、その辺は皆できっちり話し合うイメージを持っておいたほうがいいかなと思います。</p>
(事務局)	<p>ありがとうございます。</p> <p>1点目については、前回、県の補助をいただいて、無作為にアンケート調査をさせていただいた中で、きぼう号の認知度や利用されない理由等、ダイレクトに伺っている。今後はおっしゃっていただいて</p>

協議経過および協議内容

	<p>いるように、箇所の中で利用者とは別に、そういう形で聞き取りをさせていただく。それとバリアフリーの関係で、主に補助金をいただいている中での検討では、掲示板等の乗り継ぎをするときの情報提供という形になってきます。協議会でご審議いただきながら、最終的には市の提案をしてきたいと思っておりますので、よろしくお願ひします。</p>
<p>(委員)</p>	<p>市環境建設部の堂前です。 先ほどの調査ですが、バスの利用者とかいろいろあると思うが、もう1点、視覚障害者等の団体様にも、バスを利用されていなくても、そういう障害者の方々にもどういう使い勝手があるのか、一度聞き取り調査をしていただいて、もし、直すときがあれば、そういうことも考えて、整備をお願いしたい。</p>
<p>(事務局)</p>	<p>今の話は、視覚障害者の方に、どういうふうに進めていけばよいでしょうか。</p>
<p>(委員)</p>	<p>そういう団体のご意見を聞いていただきたいということです。</p>
<p>(市民部長)</p>	<p>他にございませんか。</p>
<p>(委員)</p>	<p>先ほどからご協議いただいた内容、いろんな意見が出てきますが、もともと公共交通を活性化しよう、維持しようという意味。もともとバス事業者がやっていた路線が減便になることがあろうかと思ひますし、自家用車が増えてきて渋滞ということもあろうかと思ひます。今いただいた計画をもってしても、いろいろな意見が出てくる。さくら荘は使いにくいとか。視覚障害者の方もそうですし。でも、これを作る意味合い、公共交通をご利用いただかないといけないという意味があると思ひます。それを住民の皆様にはPRするようなものがあればいいかなと思ひます。 ひとりひとりの場合には、もっとこうしたほうが良いのにとこのがあるはずですが、全体的に見たときに、この計画は良くて、公共交通を使うことによって、将来高齢化になったときに、自分が運転できなくなったときに、これがないとダメということも含めた、そういうものがあればいいと思ひますが。 要望として申し上げておきます。</p>
<p>(市民部長)</p>	<p>他にございませんか。 ないようですので、次の(4)その他。もしこの協議会に何かご意見等があれば、ご質問・提案をお願いします。どうでしょうか。</p>

協議経過および協議内容

ないようですので、この 3 議案について、今後また検討しながら進めていきたいと思えます。また次回の協議会で、よろしくお願ひします。これをもちまして、大和高田市地域公共交通活性化協議会を終わりたいと思えます。どうもありがとうございました。

以 上